



# デジタル会議システム

TS-D1100シリーズ



スムーズな会議を演出(リアルとオンラインのハイブリッド会議対応)

議論に集中できる操作性とデザイン

明瞭な音声と録音で議事録作成をサポート

# TS-D1100series

操作しやすい機能・デザインや

聴き取りやすい音声と録音機能の搭載により、

スムーズで効果的な会議進行・運営を実現。

対面式会議に加え、オンラインでの参加と

融合したハイブリッド会議にも適応。

#### 議論に集中できる 操作性とデザイン

- 迷うことなく操作できる機能レイアウトと視認性。
- 意匠性を損なわない、空間に馴染むコンパクトなデザイン。

#### 明瞭な音声と録音で 議事録作成を サポート

- 会議の音声を外部USBメモリーおよび内部メモリーに録音することができる。同時に、外部に録音機器を接続することも可能。
- デジタル化とマイクロホンの刷新により、明瞭な拡声、精度の高いテキスト化を実現。

#### スムーズな 会議を演出

- 機器間の接続は、汎用性の高いLANケーブル (Cat5e STP) 配線を採用。
- ハウリングを抑制するFBS (Feed Back Suppressor) 機能を搭載。
- 会議体に合わせて、4通りの発言方式を選択可能。
- 話すとマイクが自動的にONになるボイスアクティベーション機能を搭載。フリーディスカッションに最適。

**NEW**

#### ハイブリッド会議も USB接続で簡単に

- 外部機器を必要とせず、USBケーブル1本でPC (Web会議サービス) と接続し、オンライン会議が可能。
- 専用ドライバやソフトウェアのPCへのインストールは不要。

# TS-D1100 series

# 洗練されたデザインで、 意匠性と操作性の両立を実現。

デジタル会議システムTS-D1100シリーズは、会議空間に馴染むコンパクトなデザイン。  
人間工学に基づいたボタンレイアウト・デザインで、会議に集中しやすく誤操作の少ない環境を構築できます。  
デジタル化によるクリアな音声と音質調整機能により、快適な会議の進行・運営を実現します。

## 表示灯

マイクがON(発言中)のときに点灯します。

## 発言表示灯

マイクがON(発言中)のときに点灯します。

## 発言キー

押すと発言表示灯とマイクの表示灯が点灯し、マイクがONになります。

## 優先発言キー

押すと優先的に発言できます。  
(TS-D1000-CUのみ)

## 最大246台までユニットを接続可能

マスターコントロールユニット1台で最大32台、5台のサブコントロールユニットを接続することで最大246台の会議ユニットを接続可能。

機器間の接続は入手しやすく、汎用性の高いLANケーブル(Cat5e STP)配線を採用。

議長ユニット  
TS-D1000-CU  
+  
専用マイクロホン(標準)  
TS-D1000-M1

# TS-D1100series



## 発言方式

### スタンダード(先押し優先)

先に押した順に発言可能となります。  
最大発言者数を超えた場合、発言要求は受け付けられません。

### オーバーライド(後押し優先)

最大発言者数を超えて発言キーを押したとき、後から押された会議ユニットが発言可能となり、最初に押したユニットが発言できなくなります。

### ボイスアクティベーション

話すと自動的にマイクがONになりますので、フリーディスカッションに最適です。

### 議長単独

プレゼンスタイルの会議で使用します。  
議長ユニットのみ発言が可能になります。



マスターコントロールユニット  
TS-D1100-MU

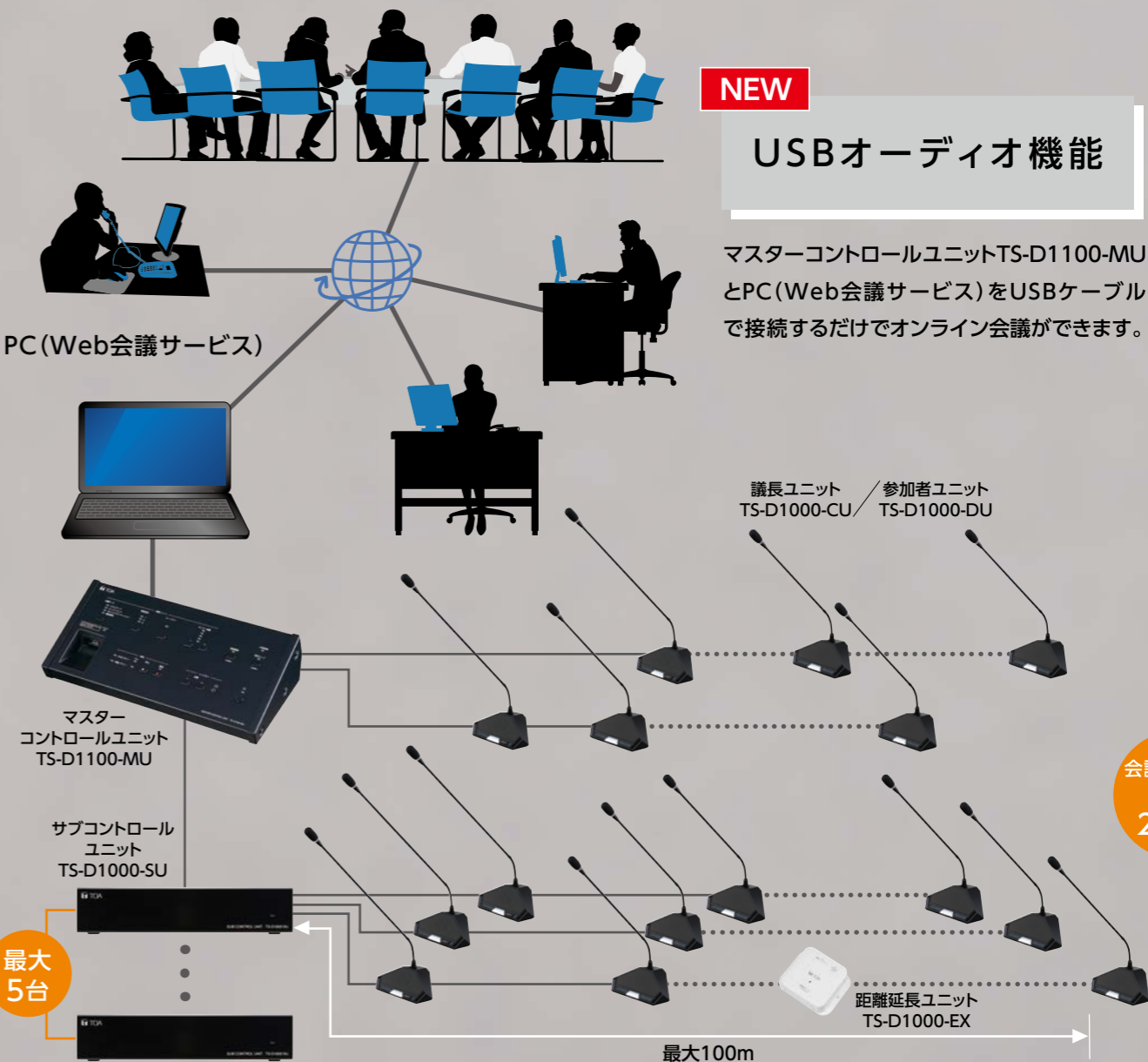


## 録音機能

マスターコントロールユニットに録音機能を有しており、市販のUSBメモリーに、会議の内容を録音することができます。

さらに、内蔵メモリーも装備しており、万一USBメモリーの容量不足や挿し忘れがあった場合でも録音することができます。また、外部録音機器を接続して録音することもできます。

## システムイメージ



### 特長概要

- マスターコントロールユニットおよびサブコントロールユニットと会議ユニット間の接続はLANケーブルで行います。
- マスターコントロールユニットは会議ユニットを最大32台、サブコントロールユニットを最大5台接続できます。
- サブコントロールユニットは会議ユニットを最大48台接続できます。
- 距離延長ユニットを配線ラインに入れることにより、マスターコントロールユニットと会議ユニット、サブコントロールユニットと会議ユニットの配線距離を最大100mに延長することができます。

## 利用シーン

### 自治体委員会室



### 企業会議室



# 仕様



マスターコントロール  
ユニット  
TS-D1100-MU

電源	AC100V 50/60Hz(ACアダプター(付属)使用)
音声伝送方式	時分割多重方式, 10チャンネル 16bit PCM 32kHzサンプリング
マイク入力	-54dB(*1) 600Ω 不平衡 φ6.3ホーンジャック(2P)
出力	ライン出力:-10dB(*1) 10kΩ 不平衡 φ6.3ホーンジャック(2P) 録音出力:-10dB(*1) 10kΩ 不平衡 RCAピンジャック モノラル ヘッドホンモニター出力:φ3.5ミニジャック(3P:モノラル)
USB オーディオ入出力	USB2.0 タイプB ポート
ビデオ会議システム入出力	-10dB(*1) 10kΩ 不平衡 RCAピンジャック
会議ユニット接続可能台数	32台
サブコントロールユニット接続可能台数	5台
最大延長距離	50m(本機-末端の会議ユニット間)(*2) 1m(本機-サブコントロールユニット間)(サブコントロールユニット付属のケーブル使用)
最大同時発言者数	議長ユニット2台, 参加者ユニット8台
会議ユニット接続端子	RJ45×2
機能設定キー	会議モード設定:スタンダード/オーバーライド/ボイスアクティベーション/議長単独 同時発言者数設定:1/2/8 マイクオートオフ選択:ON/OFF モニター音量設定:-,+ 設定ロック:ON/OFF ヘッドホンボリューム設定:-,+
録音機能	USBメモリー(*3)または内蔵メモリーに録音可能 録音ファイル形式:MP3(MPEG-1 Audio Layer-3) モノラル サンプリング周波数:32kHz, ビットレート:128kbps

(\*1)0dB=1V (\*2)距離延長ユニットを使用すると、最大100mまで配線距離を延長することができます。

(\*3)FAT32でフォーマットされた最大32GBのUSBメモリーが使用可能で、USB2.0に対応しています。

USBメモリーはその特性や記録状態などにより、本機では使用できない場合があります。



サブコントロールユニット  
TS-D1000-SU

電源	AC100V 50/60Hz (ACアダプター(付属)使用)
会議ユニット 接続可能台数	48台
接続端子 RJ45	会議ユニット:3 マスター/サブコントロール ユニット:2
最大延長距離	50m (本機-末端の会議ユニット間)(*))

(\*))距離延長ユニットを使用すると、最大100mまで配線距離を延長することができます。



議長ユニット  
TS-D1000-CU  
※マイク別売



参加者ユニット  
TS-D1000-DU  
※マイク別売

品番	TS-D1000-CU	TS-D1000-DU
電源	DC24V(マスターコントロールユニットTS-D1100-MU(別売), サブコントロールユニットTS-D1000-SU(別売), 距離延長ユニットTS-D1000-EX(別売)から供給)	
出力	モニタースピーカー:8Ω 0.4W イヤホン出力:φ3.5ミニジャック(3P:モノラル)×2	
表示LED	電源表示灯, 発言表示灯	
機能	発言機能, 優先発言機能, イヤホン音量調節機能 (調節器×2)	発言機能, イヤホン音量調節機能 (調節器×2)
別売品	専用マイクロホン(標準):TS-D1000-M1, 専用マイクロホン(ロング):TS-D1000-M2	



専用マイクロホン  
(標準)  
TS-D1000-M1



専用マイクロホン  
(ロング)  
TS-D1000-M2

品番	TS-D1000-M1	TS-D1000-M2
形式	エレクトレットコンデンサーマイクロホン	
表示LED	発言表示灯(リングタイプ) 赤色	
周波数特性	100Hz~13kHz	
長さ	518mm	668mm

距離延長ユニット  
TS-D1000-EX

接続端子	RJ45×2
表示LED	電源表示灯



TS-D1100シリーズ特設サイト

デジタル会議システムTS-D1100シリーズの接続例などを特設ページで紹介  
<https://www.toa-products.com/solution/conference/ts-d1100>



## 安全に関するご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。●製品は本来の用途以外には使用しないでください。
- 取付・接続に電気工事等が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。●製品を天井等に取り付ける際は、十分に耐えられる強度のある場所に取り付けてください。

●日本国内専用のため、海外ではご使用になれませんのでご注意ください。●製品の色は印刷のため実物とは多少異なる場合があります。●犯罪抑止や事故防止等を意図して設計・製造しておりますが、本システム単独で、犯罪の防止や安全を保証するものではありません。万一、事件・事故等による被害・損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●ネットワーク機器使用時にはセキュリティ対策が必要となります。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/products/attention.htm) ●製品価格には、設置調整費用、電気工事費用、使用済み商品の引取り費用等は含まれておりません。●改良のため予告なく仕様・価格等を変更する場合があります。

保守点検のお願い ●長く安心してお使いいただくため、定期的な保守点検をお勧めします。●保守点検については、お買い上げの販売店へご相談ください。

## 商品価格・在庫・修理に関するお問い合わせ

札幌 (011)633-5535	多摩 (042)523-8405	木場カママー (06)6260-1525	インフラ営業部
青森 (017)723-3751	東京 (03)5621-5761	燻ノカサネ (06)6260-1521	東京 (03)5621-5791
仙台 (022)256-8100	東京カスター (03)5621-5782	京都 (075)212-4100	大阪 (06)6260-1528
盛岡 (019)636-4231	霧ノカサネ (03)5621-5765	神戸 (078)303-5625	スマートビジュアル営業部
郡山 (024)923-7744	びんがしめ (03)5621-5790	高松 (087)866-5995	東日本ユニット
新潟 (025)246-2316	横浜 (045)444-3422	岡山 (086)241-8029	東京第1 (03)5621-5801
長野 (026)234-2231	静岡 (054)251-5350	広島 (082)291-3988	東京第2 (03)5621-5801
水戸 (029)231-9811	金沢 (076)244-1951	福岡 (092)431-0061	西日本ユニット
宇都宮 (028)633-9661	岐阜 (058)276-1401	熊本 (096)352-0883	名古屋 (052)509-7852
さいたま (048)614-8860	岐阜 (052)509-7851	鹿児島 (099)256-5245	大阪 (06)6260-1535
千葉 (043)382-6511	大阪 (06)6260-1526	那覇 (098)866-5598	

業務用カタログ 製品の価格はすべて希望小売価格であり、消費税は含まれておりません。

## 技術的なお問い合わせ

お客様相談センター 固定電話 ☎ 0120-108-117  
受付 9:00~17:00 携帯 ☎ 0570-064-475 (有料) PHS/IP電話は  
(土日、祝日除く) F A X ☎ 0570-017-108 (有料) ご利用いただけません  
個人情報の取扱方針は、弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/privacy.htm)